

鳴門子ども学園通信

なるつ子

「変化していく社会課題」



鳴門子ども学園

園長 豊田 弘基

令和八年度が桜の開花と共にスタートしました。昨年を思い返せば日本は賃金の上昇が物価高に追いつかず、急激な物価上昇が続きました。また、米不足により店頭から、お米が姿を消すなど、生活に直結する経済的不安を多くの人が感じた一年でもありました。また、各方面での人手不足が顕著となり、どの業種においても求人に困っています。そんな中、少子化は加速し出生数は令和七年、過去最低水準を記録しました。人口減少が進むことで、今までにないような課題を感じる事が増えました。しかし、そんな社会状況の中でも、児童相談所の対応件数は依然

として高止まりしています。経済的な不安を抱える家庭の増加や、それに伴う様々な家庭内の課題が背景にあるのではないかと感じています。児童養護施設は、その時代に生まれる新しい波を受けて、困り事を抱える家庭、子どもたちに支援を届け続けていかなければなりません。そうした中でも、子どもたちの声に耳を傾け、その思いを尊重した支援の在り方が、これまで以上に求められています。

近年、社会的養護では新しい取り組みとして、子どもの意見表明権、アドボカシー事業が始まりました。子どもの意見表明権とは、

「子どもの権利条約」の第十二条において規定されている権利であり、子どもが自分自身に関係することについて、自由に意見を表すことのできる権利をさします。現状では、子どもを権利の主体としてではなく、保護の対象として見る傾向が根強くあります。こうした中で、子どもの意見を聞いて代弁する仕組み「子どもアドボカシー」の整備など、意向を把握し権利を擁護する態勢の構築が急がれています。

徳島県では、令和八年から児童養護施設に入所する児童が対象となり、アドボケイト、意見表明支援員が子ども達の意見表明を手伝い、子どもへの最良の支援をさらに進める事業が始まります。当園でも子どもたちの意見を尊重しながら、将来に向けてどのような選択をしていくことが大切なのか、子どもたちと共に考え、その歩みを支えていける施設を目指していきたいと思っています。

第22号
発行 令和8年7月
発行所 鳴門市里浦町里浦字坂田 415-3
電話 (088) 683-1201
<http://www.ca.pikara.ne.jp/narukodomo/>
社会福祉法人 寿福社会
鳴門子ども学園
発行人 豊田 弘基

鳴門子ども学園

理事長 豊田 基史

この度、令和八年春の叙勲に際しまして瑞宝双光章、受賞の栄に浴しました。

去る五月十四日勲記、勲章の伝達を受け皇后へ参内し天皇陛下に拝謁を賜りました。

これも偏に関係の皆様方のご支援の賜ものと存じ心から御礼申し上げます。今後も児童養護施設に携わっていただきたく精進致す所存ですので変わることなきご芳情よろしくお願い申し上げます。



「大丈夫だよ」に支えられて

児童指導員

鳴門子ども学園で働き始めて5年目を迎えました。これまでの4年間は、中高生男子はし部屋の担当として思春期特有の悩みや葛藤に向き合ってきました。今年度からは小規模グループたいよう部屋の担当となり、関わり方の違いに戸惑いながらも、新たな学びを感じています。

たいよう部屋のある日、日々の関りの中で自分の対応が上手くいかずに落ち込んでしまったことがあります。その際、傍にいた子どもたちが「大丈夫だよ」と声を掛けてくれ、その一言に救われたことがとても印象に残っています。

子どもたちの素直さや優しさに触れるたび、支援する立場として支えているつもりが、実は自分自身も支えられているのだと感じました。これからも一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、安心して過ごせる環境をつくっていききたいと思っています。そして子どもたちと共に成長していきたいと思います。



自立支援活動としてリーピングケアを行っています✧
子ども達は積極的に活動に参加しており、汽車の乗り方や切符の買い方などを学び、自立に向けた力をつけています！

「二年目で頑張りたいこと」

児童指導員

一年目で頑張りたいことは、子どもたち一人ひとりの信頼関係を築くことを大切にしながら、日々の関わりを通して成長していくことです。児童養護施設では、子どもたちが安心して生活できる環境づくりが大切であり、そのためには日頃の様子や小さな変化に気づき、気持ちに寄り添う姿勢が必要だと思います。

私は、子どもたちが困った時や不安なときに「この人と話したい」と思ってもらえるような存在になれるよう、丁寧な関わりを心掛けたいです。また、分からないことをそのままにせず、先輩職員の方々から積極的に学び支援方法や知識を身につけていききたいと考えています。

また、子どもたちだけでなく、職員間での連携も大切にしながら、安心できる支援につなげていきたいと考えています。日々の経験を大切に、一つひとつの学びを今後の支援に活かせるよう、努力していききたいです。

「中学一年生になって」

中学一年生

小学校生活が終わって、新しい制服をきたとき僕はいいよ中学生という期待と、不安を感じました。中学校生活は、小学校生活とは違う新しいことが始まるからです。

僕が中学校生活で力を入れたいことは、部活です。数ある部活の中から僕はソフトテニス部への入部を決めました。体験入部でラケットをにぎり練習をした時が、すごく楽しかったからです。ソフトテニス部での目標は二つあります。一つ目は、一日も早くフォームを覚えて、狙った場所にしっかりと打てるようになることです。先輩たちがしっかりとボールを打っている姿に魅力を感じました。二つ目は、仲間との絆を大切にすることです。ソフトテニス部はペアで戦う事もあるので、お互いを信頼し、声を掛け合う事が大切だと思います。これからの三年間コートに立って練習し心も体も大きく成長したいです。一日の練習を大切にして、大会で勝ちたいです。

海水浴



入学おめでとう

阿波踊り外出

学習ボランティア・保育ボランティア募集

- ・子どもに勉強を教えてください
 - ・子どもと一緒に遊んでください
- 随時、募集します。

ショートステイ・トワイライト事業

- ・ご家庭でのお子様の養育が一時的に困難である場合
 - ・諸事情により保護者の帰宅が遅くなる場合
- お子様をお預かりします。(対象児童2～12歳)

子ども家庭サポート相談窓口

家庭内でのお子様の養育相談に応じます。

詳しくは、鳴門子ども学園(088)683-1201

「がんばりたいこと」

小学一年生

ぼくは4がつからしょうがつこう1ねんせいになりました。しょうがつせいになるのをワクワクしていました。

ぼくは、べんきょうをして100てんをとって、うんどうかいが1ばんになって、がつこうであたっているかきりもがんばりたいです。しょうがつせいになって、たくさんあそんでべんきょうもがんばるぞ！

施設の運営と事業

令和7年度

会計報告

社会福祉法人寿福社会・鳴門子ども学園

寄贈

【賃借対照表】

令和8年3月31日現在（単位：円）

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	68,316,754	流動負債	21,380,363
固定資産	556,945,074	固定負債	16,425,496
基本財産	176,379,255	負債の部合計	37,805,859
その他の固定資産	380,565,819	純資産の部	
		基本金	110,137,805
		国庫補助金等特別積立金	100,480,966
		その他の積立金	297,800,000
		次期繰越活動増減差額	79,037,198
		純資産の部合計	587,455,969
資産の部合計	625,261,828	負債及び純資産の部合計	625,261,828

【事業活動収支計算書】

令和7年4月1日～令和8年3月31日(単位：円)

勘定科目			当年度決算
サービス活動増減の部	収益	児童福祉事業収益	241,999,013
		経常経費寄附金収益	807,200
		サービス活動収益計	242,806,213
	費用	人件費	166,069,709
		事業費	35,316,548
		事務費	10,200,823
		減価償却費	10,572,618
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-4,233,599
		サービス活動費用計	217,926,099
サービス活動増減差額		24,880,114	
外増減の部	収益	受取利息配当金収益	433,775
		その他のサービス活動外収益	5,180,906
		サービス活動外収益計	5,614,681
	費用	その他のサービス活動外費用	1,613,800
		サービス活動外費用計	1,613,800
		サービス活動外増減差額	4,000,881
経常増減差額		28,880,995	
の増減特別部	費用	固定資産売却損・処分損	9
		特別費用計	9
	特別増減差額		-9
当期活動増減差額		28,880,986	
増減繰越部の差活動額	前期繰越活動増減差額		82,156,212
	当期末繰越活動増減差額		111,037,198
	その他の積立金積立額		32,000,000
	次期繰越活動増減差額		79,037,198

(株)Daska & Desiree 様、(株)味園サポート様、(株)青木貿易様
(株)フレーベル館様、(株)堀部青果様、(株)さけや様
(株)藤岡輪業商会様、(株)四国放送様、(株)平惣様、(株)ALSOK 徳島様
あおいろ様、葵加代子様、今津いくみ様、井上裕子様
浦島屋食品様、上田みゆき様、内田路子様、遠藤真紀様
小川いつせい様、大坪秀美様、オリックス宮内財団様
カフェレストランピノッキオ様、川島えがお倶楽部様
河野徹也様、北野商店様、久川貴之様、坂本一枝様
生活協同組合コープ自然派しこく徳島センター様
全国食支援活動協力会事務局様、全国シャンメリー共同組合様
田口美津子様、中岸美恵子様、中岸敏明様、登盛賀子様
徳島を良くし隊様、徳島キワニスクラブ様、道己会様
なかがわ耳鼻科様、ナイスオート様、中島里佳様
平岡利恵様、日根香様、細川宣子様、松本英信様
山側桃太郎様・菊仲聖也様、柳谷光子様、横瀬潔様
レインボーハウス堤章様、匿名の方

慰問

ALT 様、アンサンブルグループマッキーズ様
2丁目3番地美容室様

招待

川島ふるさとまつり様、Watson (LIVE) 様

ボランティア

徳島県 BBS 連盟様
NPO 法人教育倫理プラザ様

多くの方々よりお心遣いをいただき、
ありがとうございます。